

2015年度第3四半期決算

2016年1月29日



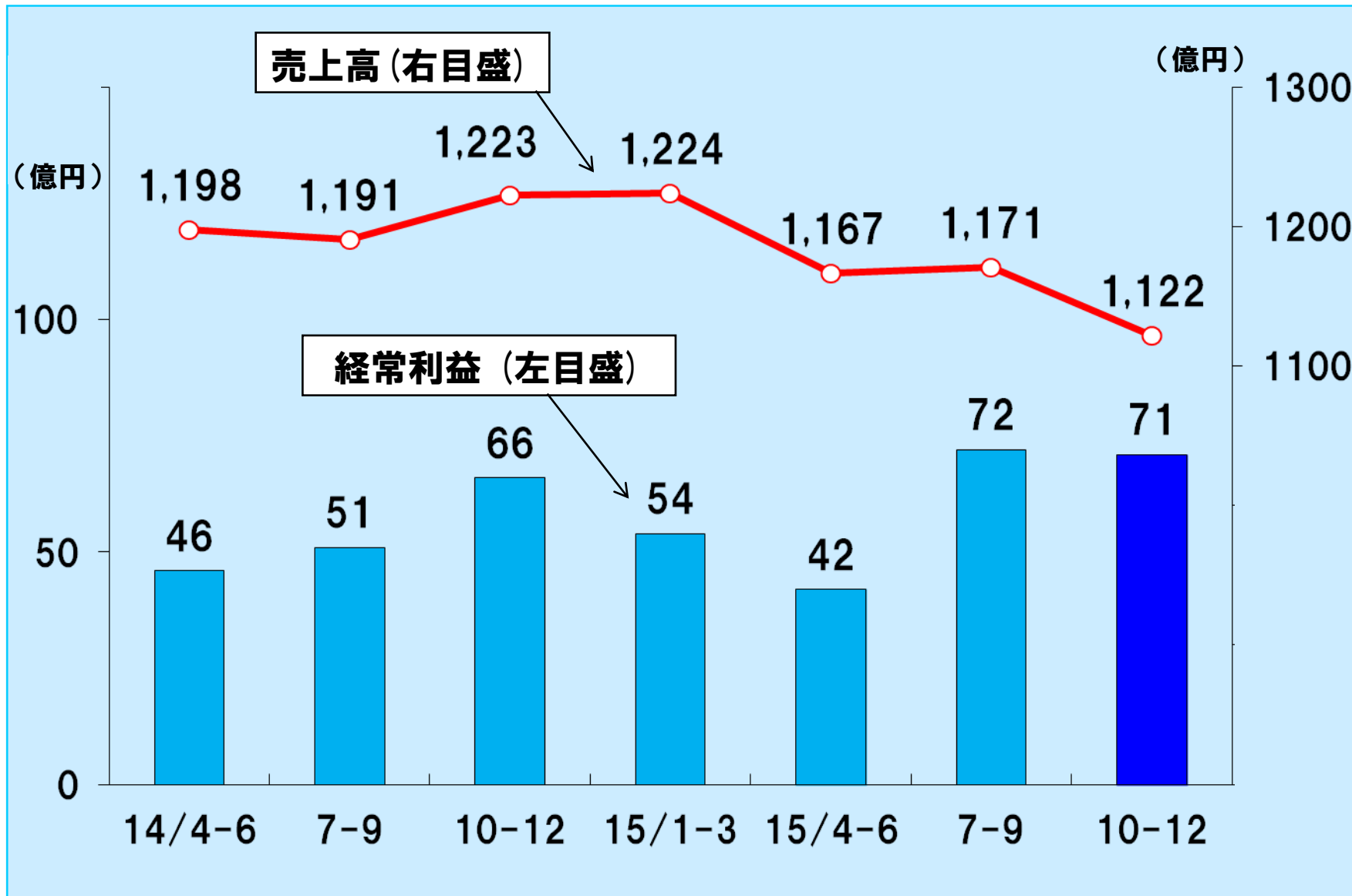
2015年度第3四半期実績の概要

(億円)	14年度 第3四半期	15年度 第3四半期	前年同期差
売上高	3,613	3,460	-153
営業利益	141	176	+35
経常利益	163	185	+22
当期利益(※)	93	66	-27

- 自動車等販売数量減や、原料価格サーチャージによる販売価格低下等あり、売上高は減収。
- 原燃料価格の下落によるマージンの拡大等により営業利益、経常利益は増益。
- 第2四半期で計上した特別損失等により当期利益(※)は減益。

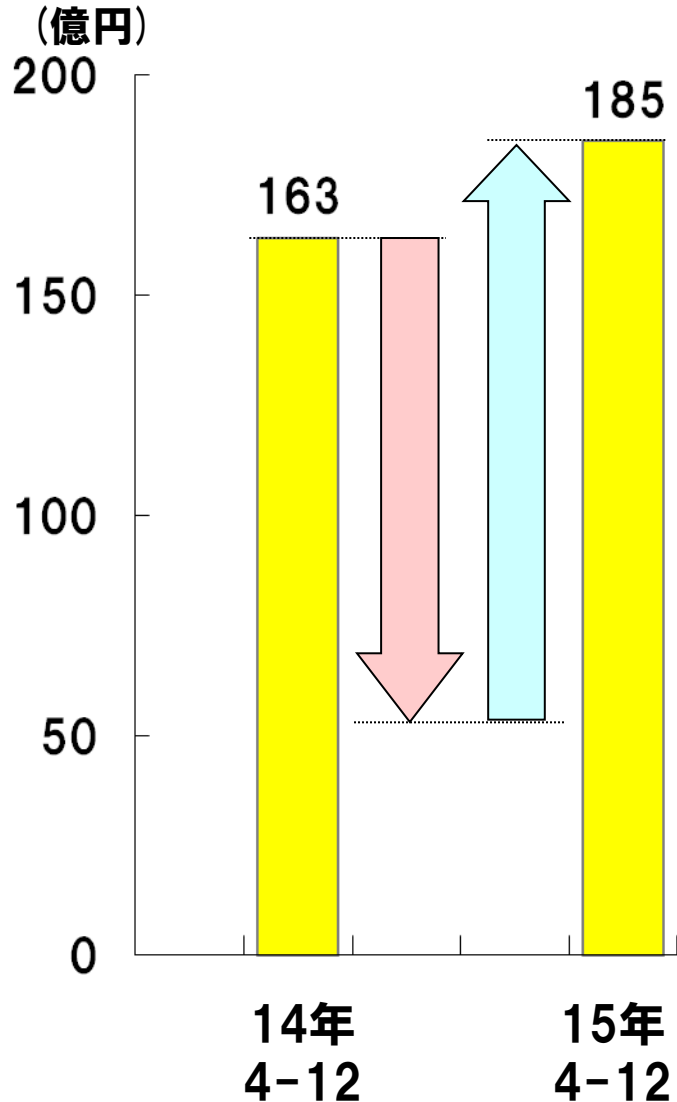
※:親会社株主に帰属する四半期純利益

売上高・経常利益 実績推移(四半期)



15／4-12経常利益の変化要因（前年同期比）

(億円)



14/4-12経常利益	
前年度対比変化	原燃料市況
	数量変化
	価格変化
	内容差他
	変動費
	固定費
	合計
営業損益	
営業外損益他	
15/4-12経常利益	

14/4-12経常利益	
163	
	+116
-34	
-53	
	+9
	+10
-13	
-100	+135
-13	
15/4-12経常利益	
185 (+22)	

■ セグメント別売上高・営業利益推移(前年同期比)

(億円)

		14年度	15年度	前年同期比 (B) - (A)
		4-12実績 (A)	4-12実績 (B)	
特殊鋼鋼材	売上高	1,427	1,277	-150
	営業利益	15	49	34
機能材料・ 磁性材料	売上高	1,198	1,185	-13
	営業利益	103	93	-10
自動車部品・ 産業機械部品	売上高	744	741	-3
	営業利益	8	10	2
エンジニアリング	売上高	165	189	24
	営業利益	5	15	10
流通・サービス	売上高	79	68	-11
	営業利益	10	9	-1
合 計	売上高	3,613	3,460	-153
	営業利益	141	176	35

旧特殊鋼鋼材売上 数量(単体) 896千t 853千t -43千t

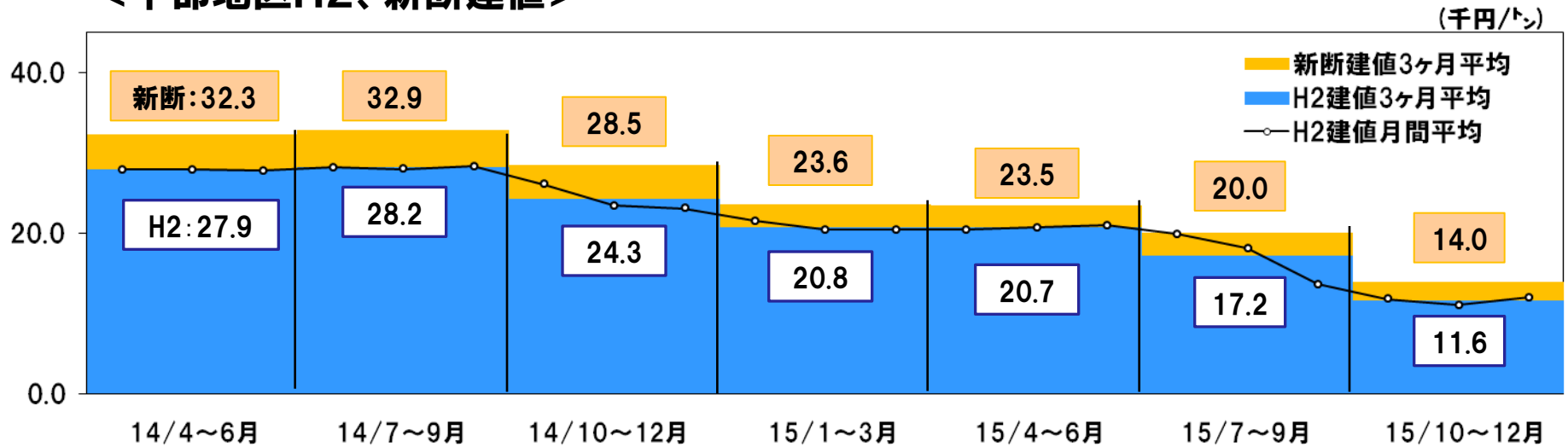
15/4-12 セグメント別売上高・営業利益

(億円)

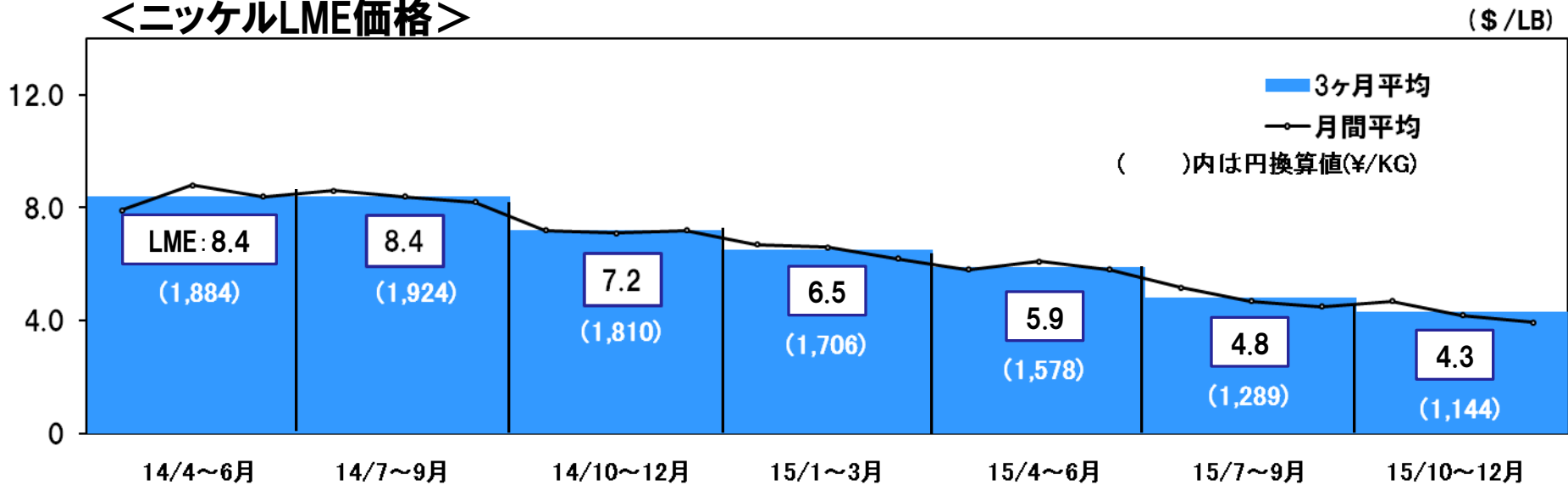
		15年度				通期業績 予想値 (10/30公表)
		1Q (実績)	2Q (実績)	3Q (実績)	累計 (実績)	
特殊鋼鋼材	売上高	433	426	418	1,277	1,703
	営業利益	3	18	28	49	77
機能材料 磁性材料	売上高	409	398	378	1,185	1,600
	営業利益	28	35	30	93	133
自動車部品 産業機械部品	売上高	246	248	247	741	977
	営業利益	3	5	2	10	22
エンジニア リング	売上高	58	74	57	189	265
	営業利益	3	7	5	15	19
流通・ サービス	売上高	21	25	22	68	95
	営業利益	3	3	3	9	9
合計	売上高	1,167	1,171	1,122	3,460	4,640
	営業利益	40	68	68	176	260
旧特殊鋼鋼材売上数量(単体)		286千t	282千t	285千t	853千t	1,146千t

原料市況(鉄スクラップ・ニッケル)

<中部地区H2、新断建値>



<ニッケルLME価格>



15年度第3四半期 市況実績

	単位	15年度 4-9実績	15年度 10-12実績 (前提差)
鉄スクラップ 上段: 中部H2建値 下段: 中部新断建値	千円/t	19.0 21.8	11.6 (-0.4) 14.0 (±0)
ニッケル (LME)	\$/LB	5.3	4.3 (-0.2)
モリブデン (MD)	\$/LB	6.7	4.8 (-0.2)
原油 (ドバイ)	\$/B	55.5	40.8 (-9.2)
為替レート (TTM)	円/\$	121.8	121.5 (+1.5)

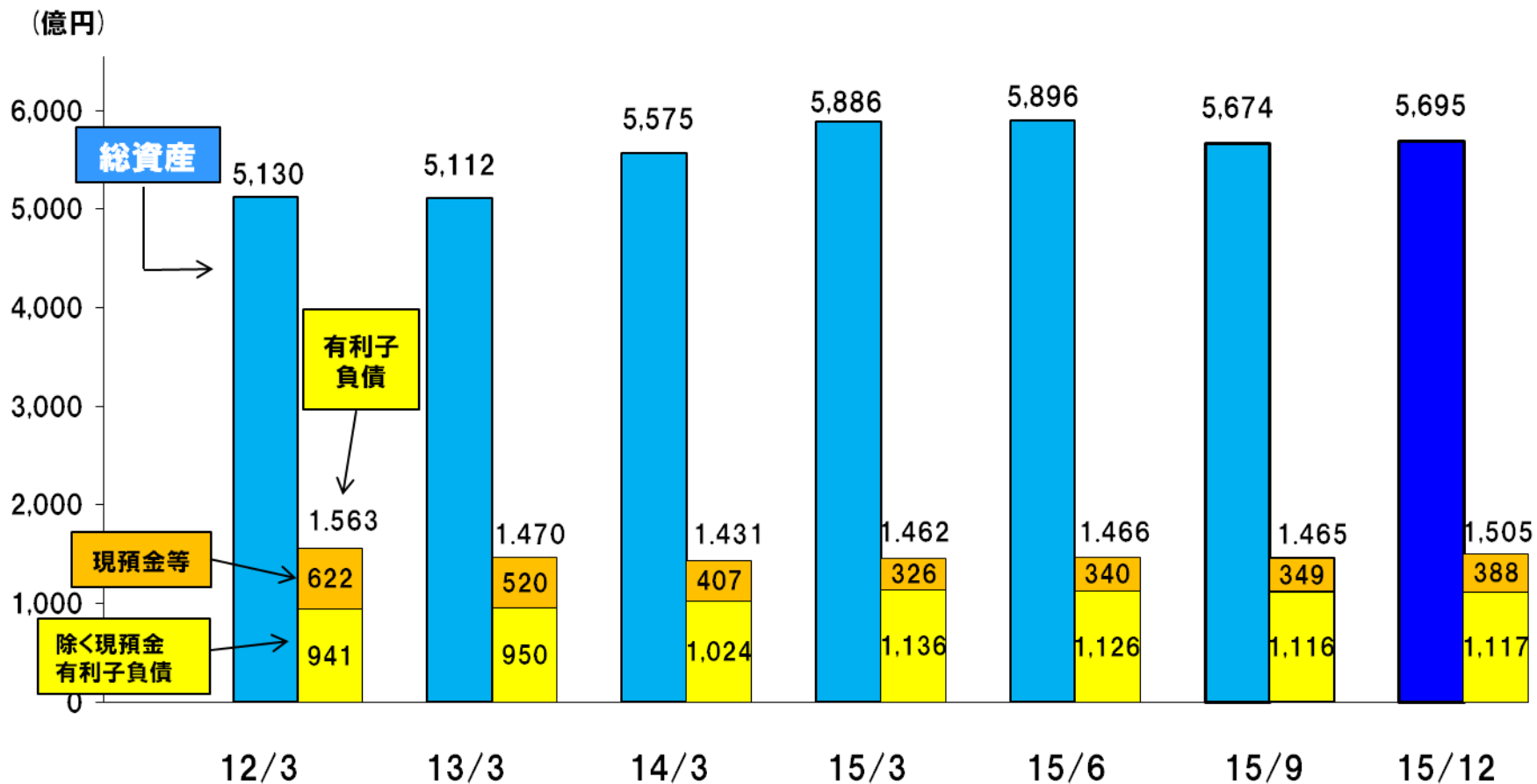
特別損益・当期純利益について

(億円)

15年度第3四半期 経常利益	185
特別損益	▲49
法人税等	▲70
15年度第3四半期 当期純利益 ^(※)	66

※:親会社株主に帰属する四半期純利益

■ 総資産、有利子負債、D/Eレシオ



	12/3	13/3	14/3	15/3	15/6	15/9	15/12
ROA	6.3%	3.2%	3.8%	3.8%	2.9%	4.0%	4.3%
D/E	0.79	0.69	0.62	0.57	0.56	0.59	0.60

(注記)

本資料に記述されております業績見通し等の数値につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいております。

今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

また今後予告なしに予想数字が変更されることがあります。本資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、各自の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、弊社は何らの責任を負うものではありませんのでご了承ください。